

学校だより  
令和5年7月号

# 刮目 かつもく

「自分らしさを大切にし、  
ともに高め合う子」  
袋井あゆも学園袋井東小学校

1学期の学校生活を振り返り、まとめをする7月となりました。子供たち一人一人がこの1学期にできるようになったこと、成長したことを認め、励ましながら、2学期も目標に向かってがんばろうという意欲がもてるよう支援していきます。御家庭でも子供たちの1学期の成長を認め、励ましてください。

## あいさつありがとうの日

6月1日に本年度2回目の「あいさつありがとうの日」を行いました。あいさつボランティアの皆様と元気よく朝のあいさつを交わすことができました。ボランティアの皆様、ありがとうございました。月はじめにあいさつありがとうの日を実施しています。ボランティアに参加して下さる方は、教頭までお知らせください。



## 刮目の庭をきれいにする会

6月24日（土）に刮目の庭を守る会の方々や地域の方々、総勢31名で今年度1回目の活動を行いました。日差しが照りつけ暑い中での作業になりましたが、刮目の庭だけでなく、体育館やプールの周りの草刈りもしていただきました。2時間の作業でとてもきれいな刮目の庭及び学校になりました。ありがとうございました。



【こんなにきれいになりました】



## 子ども刮目デイ ～夢のみつけ方 刮目メソッド～



6月19日（月）に「子ども刮目デイ」を実施しました。今回は、静岡県磐田市出身でバルセロナオリンピック女子柔道で銀メダルに輝いた溝口紀子さんを講師にお招きしました。

講演では、溝口さんが柔道を始めたきっかけやオリンピックを目指す中での喜びや苦労をお話ししていただきました。また、子供たちへの刮目メソッドとして「北極星(自分のなりたい目印)を見つけよう」ということを伝えてくれました。自分の中に北極星が見つければ、それに向かっていく気持ちが芽生え、軸がぶれずに前に進みつづけることができるということをお子たちに熱く語っていただきました。最後に、チャンスを引き寄せる2つの「あ」【ありがとう…感謝の気持ちを言葉できちんと伝えること】【あいすること…がんばる自分や支えてくれる人を大切にする、相手のことを受け入れ、許すこと】の大切さを教えていただきました。子供や大人関係なく、感謝の気持ちと愛する心を持ち続けたいと強く思いました。溝口さん、ありがとうございました。